

第7回 議会改革特別委員会 資料1

1 シンポジウムの案について

(1) 目的

議会改革特別委員会で検討している「議員定数、報酬及び政務活動費のあり方」、「議員のなり手不足の解消にもつなげる議会改革の推進」についての取り組みの方向性を定めるため、シンポジウムを開催することで、市民に対して、積極的に情報の公開や発信を行うとともに、市民参加を推進し、広く市民の意見を聴くことを目的とする。

(2) 日程：5月12日（日） 13時30分～

(3) 場所：府中市文化センター4階中ホール
府中☆産業博の会場の一部を使用

(4) 講師：山梨学院大学教授 江藤 俊昭（えとう としあき）氏

(5) 内容：

シンポジウム名称：「(仮) _____」
～定数・報酬等のあり方となり手不足の解消にもつなげる議会改革～
シンポジウムの内容

40分 講演「 _____ 」

10分 休憩

20分 議題①：定数・報酬・政務活動費

20分 議題②：議員のなり手不足の解消にもつなげる議会改革

10分 市民からの意見

進め方：江藤先生から、考え方、先進事例等の講話とパネルディスカッション

パネラー「市民代表、府中市議会議員代表、女性子育て世代代表など」
〇人「 _____ 」

(6) 参加対象：市民全般

当日は府中☆産業博と同じ会場で行うため、相乗効果で若者世代の参加もねらう。

(7) 協力団体：(予定) 府中市町内会連合会、府中市女性連合会、
府中商工会議所、PTA連合会など

(8) アンケート内容

(9) 目標

参加者数：「300人」

議会の関心度：「議会に関心をもった割合 _____ %」